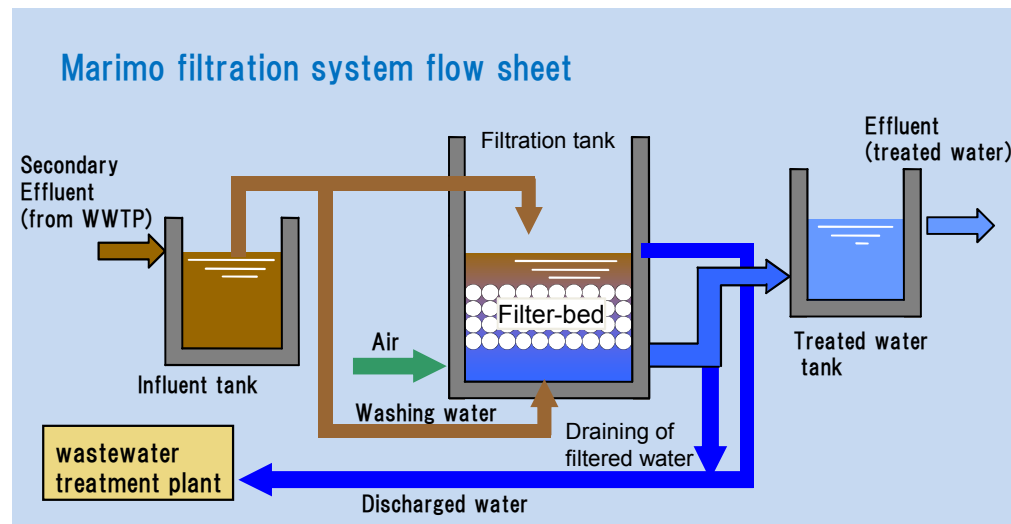
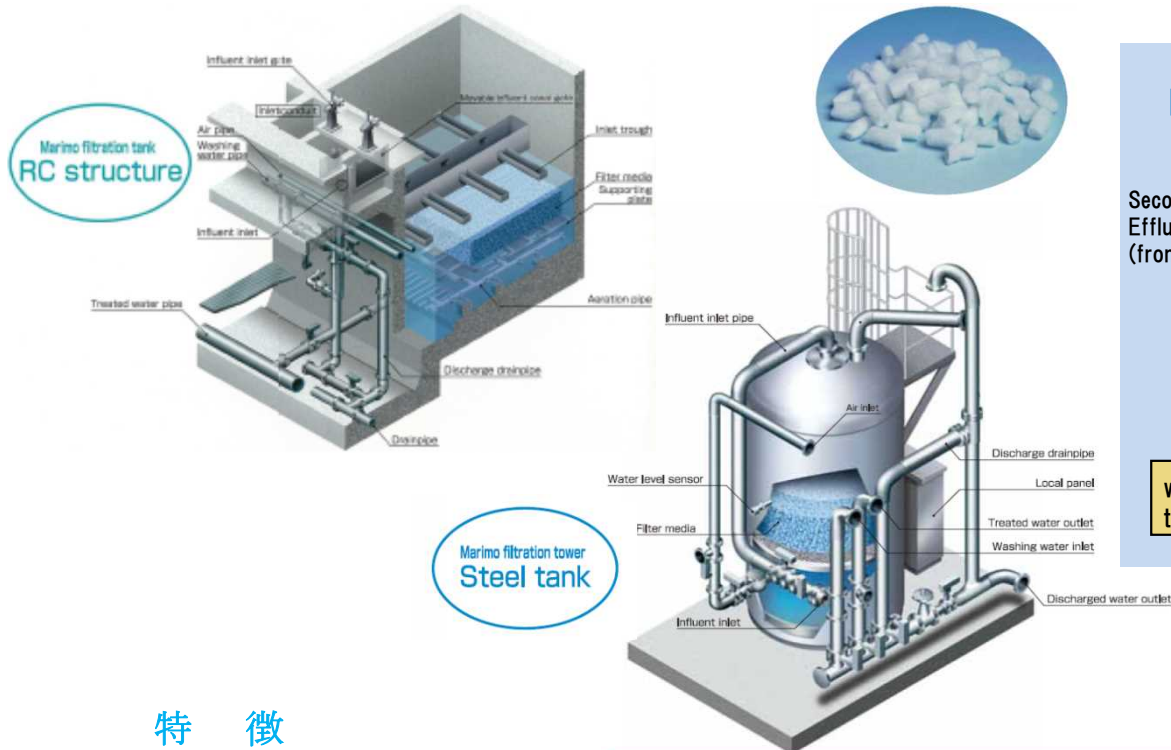




高速繊維ろ過装置 まりも

- 日立造船株式会社 -

下水高度処理で高速ろ過を可能にする高性能の繊維ろ過



特徴

- ・低い圧力損失で運転が可能です。
- ・ろ過速度は1,000m/日以上(最大ろ過速度1,500m/日)で、設置面積が小さくなります。
- ・SS捕捉量が多く、良好な処理性能を有します。(砂ろ過と同等以上)

概要 (技術原理、動作等)

繊維ろ材を充填したろ過装置で、原水を下向流でろ過してSSを除去します。従来技術の砂ろ過と同等以上の処理性能を有し、ろ材の空隙率が大きいので、ろ過速度を大きくとることができます。ろ過速度を速くすることで装置がコンパクトになり、設置面積を小さくすることができます。洗浄は空気・水洗浄にて実施し、洗浄排水量はろ過水量の2%以下/回と少なく抑えられます。

日立造船株式会社 環境事業本部 水処理ビジネスユニット
企画・海外推進グループ

〒559-8559 大阪市住之江区南港北1丁目7番89号

URL;<http://www.hitachizosen.co.jp>

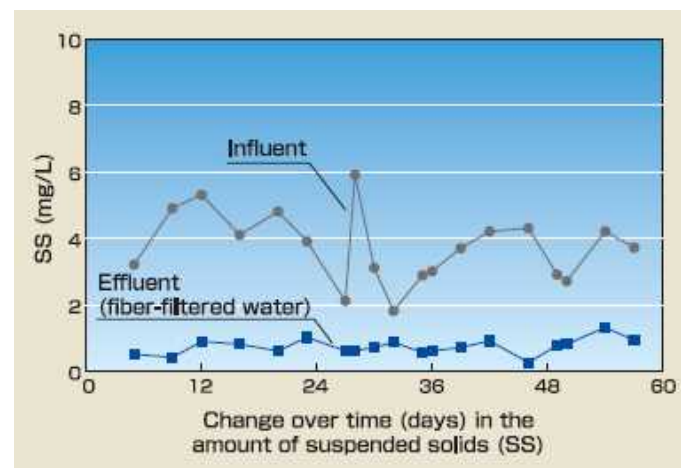
E-mail suieiki@hitachizosen.co.jp

TEL:06-6569-0515 FAX:06-6569-0028



技術・製品の性能・スペック

項目	まりも
ろ過速度	1000m/日
損失水頭	~1.0mH
浮遊物(SS)捕捉量	6kg-ss/m ³ -ろ床
洗浄排水量	2%以下/回
ろ過水の浮遊物(SS)	5mg/L以下
SS除去率	50~80%
設置面積	急速ろ過法の1/2~2/3
維持管理費	急速ろ過法と同程度



適用例・実績

- 日本全国の処理場で20ヶ所以上導入されています。民間・官庁合わせると200ヶ所以上に導入されています。
- 日本のお、中国、ソビエト連邦、フィリピン、マレーシア、インドネシア、イランなどの排水処理施設に採用されています。

適用例: 下水2次処理水全量ろ過(高度処理)、場内再利用水、修景用水、親水用水、工業用水、など

